



参照先

NetApp Console local deployment

NetApp

August 10, 2026

目次

参照先	1
NetApp Console ローカルデプロイメント API	1
NetApp Console のローカル展開組織とフリート ID を管理する	1
サポートされているLLMプロバイダーとモデル（NetApp Console ローカル展開）	2
プロバイダーの種類がモデルの可用性にどのように影響するかを確認してください	3
サポートされているOpenAIモデル	3
サポートされている Anthropic モデル	3
関連情報	3
ONTAP アラートリファレンス（NetApp Console ローカル展開）	3
重大度マッピング	3
可用性アラート	4
容量のアラート	8
設定アラート	8
パフォーマンスアラート	9
保護アラート	9
セキュリティ警告	10
NetApp Console ローカル展開におけるクラスターセキュリティコンプライアンスカテゴリ	11
ストレージVMセキュリティコンプライアンスカテゴリ（NetApp Console ローカル展開）	12

参照先

NetApp Console ローカルデプロイメント API

NetApp Console のローカル展開組織とフリート ID を管理する

NetApp Console のローカル展開では、NetApp Console の組織には名前と ID があります。組織を識別するために、組織名を決めることができます。特定の連携においては、組織 ID を取得する必要がある場合もあります。

必要なアクセスロール

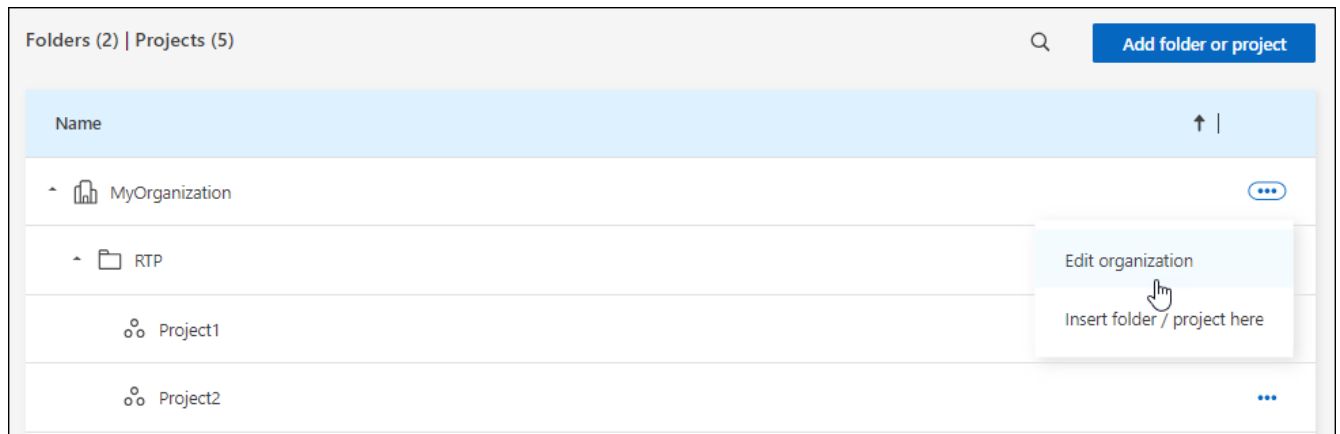
スーパー管理者または組織管理者。"[アクセスロールについて](#)"。

組織名を変更する

組織名を変更できます。

手順

1. 「管理」 > 「IDとアクセス」を選択してください。
2. **Organization** を選択します。
3. 「組織」ページから、テーブルの最初の行に移動し、**...**を選択して、「組織の編集」を選択します。



4. 新しい組織名を入力し、**Apply** を選択してください。

組織IDを取得する

組織IDは、コンソールとの特定の連携に使用されます。

組織IDは「組織」ページから確認でき、必要に応じてクリップボードにコピーできます。

手順

1. **Administration**（管理） > **Identity and access**（IDとアクセス） > **Organization**（組織）を選択します。
2. 「組織」ページで、概要バーにある組織IDを探し、クリップボードにコピーしてください。後で使用する

ために保存することも、必要な場所に直接コピーすることもできます。

フリートのIDを取得する

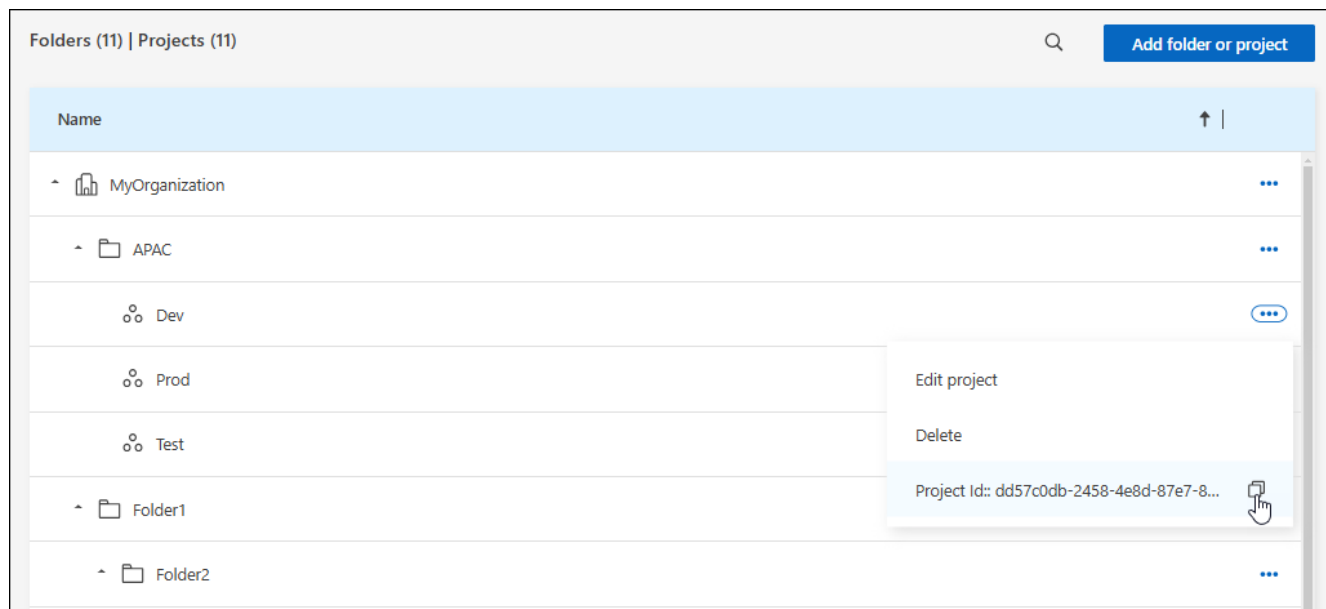
APIを使用する場合は、フリートのIDを取得する必要があります。

手順

1. 「組織」ページから、表内のフリートに移動して **...** を選択します。

フリート ID が表示されます。

2. IDをコピーするには、コピーボタンを選択してください。



関連情報

- ["アイデンティティとアクセス管理について"](#)
- ["NetApp Consoleでのアイデンティティとアクセス管理を開始する"](#)
- ["IDとアクセス管理のAPIについて"](#)

サポートされているLLMプロバイダーとモデル（NetApp Console ローカル展開）

NetApp Console のローカル展開では、OpenAI、OpenAI 互換、および Anthropic LLM プロバイダータイプがサポートされています。選択できるモデルは、設定するプロバイダータイプとエンドポイントによって異なります。



LLMをコンソールアシスタントに接続してAI機能を有効にする方法に関するこのドキュメントは、技術プレビューとして提供されています。このプレビュー版では、NetApp は一般提供開始前に、提供内容、コンテンツ、およびスケジュールを変更する権利を留保します。

パフォーマンス、コスト、ガバナンスに関する要件に合ったモデルを選択してください。

プロバイダーの種類がモデルの可用性にどのように影響するかを確認してください

選択したプロバイダーの種類によって、Console のローカルデプロイメントモデルリストに表示されるモデルが決まります。

- **OpenAI** — OpenAIと直接統合するためのモデルを提供します。
- **OpenAI互換** — 組織の互換エンドポイントが公開するモデルを提供します。
- **Anthropic** — 直接的な Anthropic 統合のためのモデルを提供します。

表示されるモデルは、エンドポイントの設定、プロキシまたはゲートウェイの動作、および組織のポリシーによって異なる場合があります。プロバイダーの種類は、接続先のエンドポイントと、そのエンドポイントが公開するモデルによって異なり、トランスポートプロトコルによって異なるわけではありません。

サポートされている**OpenAI**モデル

- GPT-5.4
- GPT-5.5

サポートされている **Anthropic** モデル

- Claude Sonnet 4.6
- Claude Opus 4.6、4.7 & 4.8

関連情報

- ["LLMを接続してNetApp Consoleアシスタントを有効にする"](#).
- ["NetApp Console ローカル展開における LLM 統合について"](#).

ONTAP アラートリファレンス（**NetApp Console** ローカル展開）

このリファレンスでは、NetApp Console のローカル展開が監視できる ONTAP アラートを、影響度カテゴリ別に整理して一覧表示しています。

重大度マッピング

同じ EMS アラートでも、それを引き起こした ONTAP イベントに応じて、重大、警告、または情報として表示される場合があります：

- **Critical:** ONTAPの重大度からマッピング alert、emergency
- 警告：ONTAPの重大度からのマップ error
- 情報: ONTAPの重大度からマッピング notice、informational
- その他：そのまま通過

動的マッピングにより、単一のアラートルールが、EMSイベントの実行時コンテキストに応じて異なる重大

度を出力できるようになります。

以下のセクションでは、アラートを影響度カテゴリ別に分類し、各表をアラート名のアルファベット順に並べ替えています。

可用性アラート

これらのアラートは、システム、サービス、またはデータの可用性に影響を与える可能性があります。

アラート名	重大度	Type	説明
Active Directoryサーバーへの接続が切断されました	重大	EMS	このSVM用に設定されているすべてのAD/LDAPサーバーにアクセスできません。
アグリゲートはオンラインではありません	重大	指標	一部のアグリゲートがオフラインです。ボリュームを作成すると、FSIDが重複する可能性があります。
ウイルス対策サーバーがビジー状態です	重大、警告、情報	EMS	ウイルス対策サーバーが過負荷状態のため、追加のスキャン要求を受け付けることができません。
AWS認証情報が初期化されていません	重大、警告、情報	EMS	モジュールが、初期化前にAWS IAMのロールベースの認証情報へのアクセスを試みました。
クラウド層にアクセスできません	重大、警告、情報	EMS	ストレージ ノードがCloud TierオブジェクトストアAPIに接続できません。一部のデータにはアクセスできません。
ディスク障害	重大	指標	ディスクに障害が発生したか、ディスク消去処理中であるか、またはメンテナンスモードになっています。
ディスクが使用不能です	重大、警告、情報	EMS	ディスクは、故障、データ消去、またはメンテナンスのため、使用停止となりました。
ディスク シェルフの電源ユニットが取り外されました	重大、警告、情報	EMS	電源ユニットがディスク シェルフから取り外されました。
FCターゲットポートコマンドが超過しました	重大、警告、情報	EMS	物理FCターゲットポート上の未処理コマンド数が、サポートされている制限を超えています。
ストレージプールの返却に失敗しました	重大、警告、情報	EMS	このイベントは、ストレージフェイルオーバー（SFO）のギブバックの一環としてストレージプール（アグリゲート）を再配置する際に、宛先ノードがオブジェクトストアにアクセスできない場合に発生します。
HAインターコネクトがダウン	重大、警告、情報	EMS	HAインターコネクトがダウンしています。フェイルオーバーが利用できない場合、サービス停止のリスクがあります。
InstanceDown	重大	指標	監視対象のインスタンスにアクセスできません。ダウンしているか、ネットワークの問題が発生している可能性があります。

アラート名	重大度	Type	説明
LUNが削除されました	重大、警告、情報	EMS	LUNが破壊され、アクセスできなくなりました。
LUNオフライン	重大、警告、情報	EMS	LUNが手動でオフラインにされました。
本体ファンが故障しました	重大、警告、情報	EMS	メインユニットのファンが1つ以上故障しました。システムは引き続き稼働しています。
本体ファンが警告状態です	重大、警告、情報	EMS	本体冷却ファンのうち1つ以上が警告状態です。
ユーザーあたりの最大セッション数を超えました	重大、警告、情報	EMS	TCP接続におけるユーザーあたりの最大セッション数を超えました。
ファイルごとの最大オープン回数を超えました	重大、警告、情報	EMS	TCP接続を介してファイルを開くことができる最大回数を超えました。
MetroCluster 自動計画外スイッチオーバーが無効になっています	重大、警告、情報	EMS	このクラスターでは、自動計画外スイッチオーバー機能が無効になっています。
MetroClusterの監視	重大、警告、情報	EMS	システムヘルスマニターのアラートが検出されました。
NFSv4ストアプールの枯渇しました	重大、警告、情報	EMS	NFSv4ストアプールが枯渇しました。
NetBIOS名の競合	重大、警告、情報	EMS	NetBIOS ネームサービスは、リモートマシンからの名前登録要求に対して否定応答を受信しました。
登録されたスキャンエンジンがありません	重大、警告、情報	EMS	アンチウイルスコネクタは、登録済みのスキャンエンジンがないことを ONTAP に通知しました。
Vscan接続なし	重大、警告、情報	EMS	ONTAPには、ウイルス スキャン要求に対応するためのVscan接続がありません。スキャン必須オプションが有効になっている場合、データが利用できなくなる可能性があります。
応答しないウイルス対策サーバー	重大、警告、情報	EMS	ONTAPは応答しないウイルス対策サーバーを検出し、Vscan接続を強制的に切断しました。
存在しない管理者共有	重大、警告、情報	EMS	Vscanの問題：クライアントが、存在しないONTAP_ADMIN\$共有に接続しようとしてしました。
NVRAMバッテリー残量低下	重大、警告、情報	EMS	NVRAM バッテリー容量が極めて低下しています。バッテリーが切れた場合、データが失われる可能性があります。
NVMe名前空間が破棄されました	重大、警告、情報	EMS	NVMeネームスペースが破壊され、アクセスできなくなりました。
NVMe名前空間がオフライン	重大、警告、情報	EMS	NVMeネームスペースが手動でオフラインにされました。

アラート名	重大度	Type	説明
NVMeネームスペースオンライン	重大、警告、情報	EMS	NVMeネームスペースがオンラインに復旧しました。
NVMe-oFライセンスの猶予期間が有効です	重大、警告、情報	EMS	このイベントは、NVMe over Fabrics (NVMe-oF) プロトコルが使用されており、かつライセンスの猶予期間が有効な場合に毎日発生します。
NVMe-oFライセンスの猶予期間が終了しました	重大、警告、情報	EMS	NVMe over Fabrics (NVMe-oF) のライセンス猶予期間が終了し、NVMe-oF機能は無効になりました。
NVMe-oFライセンスの猶予期間開始	重大、警告、情報	EMS	NVMe over Fabrics (NVMe-oF) 構成は、ONTAP 9.5ソフトウェアへのアップグレード中に検出されました。
オブジェクトストアホストを解決できません	重大、警告、情報	EMS	オブジェクトストアサーバーのホスト名をIPアドレスに解決できません。
オブジェクトストアのクラスタ間LIFがダウン	重大、警告、情報	EMS	オブジェクトストアクライアントは、オブジェクトストアサーバーと通信するための動作可能なLIFを見つけることができません。
オブジェクトストアの署名が一致しません	重大、警告、情報	EMS	オブジェクトストアサーバーに送信されたリクエスト署名が、クライアントによって計算された署名と一致しません。
ポート ステータス - 停止	重大	EMS	このイーサネットポートはダウンしています。そのリンクのトラフィックに影響が出る可能性があります。
REaddirタイムアウト	重大、警告、情報	EMS	REaddirファイル操作の実行時間が、WAFLで許可されているタイムアウトを超えました。
ストレージプールの再配置に失敗しました	重大、警告、情報	EMS	このイベントは、ストレージプール（アグリゲート）の再配置中に、宛先ノードがオブジェクトストアにアクセスできない場合に発生します。
SAN アクティブ / アクティブ状態が変わりました	重大、警告、情報	EMS	SANのパス構成はもはや対称ではありません。
サービスプロセッサのハートビートが欠落しました	重大、警告、情報	EMS	ONTAP は、Service Processor (SP) から予期されるハートビート信号を受信していません。
Service Processor のハートビートが停止しました	重大、警告、情報	EMS	ONTAPはService Processor (SP) からハートビートを受信しなくなりました。
サービスプロセッサが構成されていません	重大、警告、情報	EMS	このイベントは毎週発生し、Service Processor (SP) を設定するよう通知します。
サービスプロセッサがオフラインです	重大、警告、情報	EMS	サービスプロセッサ (SP) はオフラインです。

アラート名	重大度	Type	説明
FC ターゲット アダプタの SFP が低電力を受信しています	重大、警告、情報	EMS	このアラートは、小型フォームファクタのプラグイン式トランシーバ（FCターゲットのSFP）が受信する電力（RX）が、定義されたしきい値を下回った場合に発生します。
FCターゲット アダプタのSFPが低電力で送信中	重大、警告、情報	EMS	このアラートは、小型フォームファクタのプラグイン式トランシーバ（FCターゲットではSFP）が送信する電力（TX）が、定義されたしきい値を下回った場合に発生します。
シャドウコピーに失敗しました	重大、警告、情報	EMS	Microsoft Serverのバックアップおよび復元サービスであるボリューム シャドウ コピー サービス（VSS）の操作が失敗しました。
シェルフファンに障害が発生しました	重大、警告、情報	EMS	シェルフの該当する冷却ファンまたはファンモジュールに障害が発生しました。
SnapMirror のラグタイムが長い	重大	指標	SnapMirror関係の更新が予定スケジュールより1時間以上遅れています。
ストレージ フェイルオーバー インターコネクトの 1 つ以上のリンクが停止	警告	EMS	1つ以上のHAインターコネクトのパートナーノードへのリンクがダウンしています。フェイルオーバーの冗長性が低下しています。
ストレージスイッチの電源が故障しました	重大、警告、情報	EMS	クラスタースイッチの電源装置が不足しています。冗長性が低下しています。
ストレージVMの停止に成功しました	重大、警告、情報	EMS	ストレージVMは正常に停止しました。
SVM構成レプリケーションライセンスが無効です	警告	EMS	SVM-DR構成レプリケーションライセンスが欠落しているか、期限切れであるか、または適用されていません
本体ファンの故障により、システムは動作できません。	重大、警告、情報	EMS	本体ファンが1つ以上故障し、システムの動作に支障が出ています。これはデータ損失につながる可能性があります。
CIFS認証が多すぎます	重大、警告、情報	EMS	多数の認証ネゴシエーションが同時に発生しました。このクライアントからの未完了の新規セッションリクエストが256件あります。
ディスクが割り当てられていない	重大、警告、情報	EMS	システムに未割り当てのディスクがあり、容量が無駄になっています。
ボリュームの状態がオフラインです	情報	指標	当該ボリュームはオフラインになりました。
ボリュームは制限状態	重大、警告、情報	EMS	このイベントは、フレキシブル ボリュームが制限付きに設定されたことを示します。
ウイルスが検出されました	重大、警告、情報	EMS	Vscanサーバーが、ファイルがウイルスに感染している可能性があることを報告しました。

容量のアラート

これらのアラートは、ストレージの使用状況または容量不足を示しています。

アラート名	重大度	Type	説明
FabricPoolミラーレプリケーションの再同期が完了しました	重大、警告、情報	EMS	FabricPoolのミラー再同期処理が、プライマリオブジェクトストアからミラーオブジェクトストアへ正常に完了しました。
FabricPool スペース使用制限にほぼ達しました	重大、警告、情報	EMS	クラスター全体の、容量ライセンスプロバイダーのオブジェクトストアの FabricPool 合計スペース使用量がライセンスの上限にほぼ達しました。
FabricPoolスペース使用制限に達しました	重大、警告、情報	EMS	クラスター全体のFabricPoolにおける、容量ライセンスプロバイダーのオブジェクトストアの合計スペース使用量がライセンスの上限に達しました。
ノードルートボリュームの空き容量が少ない	重大、警告、情報	EMS	システムは、ルートボリュームの空き容量が危険なほど不足していることを検出しました。
QoSモニターのメモリが最大容量に達しました	重大、警告、情報	EMS	QoSサブシステムの動的メモリが、現在のプラットフォームハードウェアの限界に達しました。
ボリュームの自動サイズ変更が成功しました	重大、警告、情報	EMS	ボリュームの自動拡張が有効になっているため、ボリュームのサイズが自動的に変更されました。
ボリュームがいっぱいです	重大	指標	容量は90%以上埋まっています。書き込みエラーを防ぐため、空き容量を確保するか、容量を追加してください。

設定アラート

これらのアラートは、設定変更または在庫更新を示しています。

アラート名	重大度	Type	説明
ディスク シェルフの電源が検出されました	重大、警告、情報	EMS	電源ユニットがディスク シェルフに追加されました。
ボリュームが作成されました	情報	指標	ボリュームが作成されました。
ボリュームが削除されました	警告	指標	ボリュームが削除されました。
ボリュームが変更されました	情報	指標	ボリュームが変更されました。
WAFL 整合性チェックの期限超過	警告	EMS	このアグリゲートに対する WAFL 整合性チェックが、1時間あたりの制限を超えました。

パフォーマンスアラート

これらのアラートは、レイテンシまたはノードのパフォーマンスの問題を示しています。

アラート名	重大度	Type	説明
ノードNFSのレイテンシが高い	重大	指標	このノードにおけるNFS操作で、高いレイテンシ（5000マイクロ秒以上）が発生しています。
ノードのパニック	重大、警告、情報	EMS	ノードがパニック状態になり、再起動されました。

保護アラート

これらのアラートは、レプリケーション、フェイルオーバー、またはリカバリに影響します。

アラート名	重大度	Type	説明
ファンアウトSnapMirror関係の共通スナップショットが削除されました	重大、警告、情報	EMS	古いSnapshotコピーは、SnapMirror Synchronous の再同期または更新操作の一部として削除されます。
ONTAP Mediator が追加されました	重大、警告、情報	EMS	ONTAP メディエーターがこのクラスターに正常に追加されました。
ONTAPメディエーターCA証明書の有効期限が切れました	重大、警告、情報	EMS	ONTAP メディエーター認証局（CA）の証明書の有効期限が切れています。
ONTAP Mediator CA証明書の有効期限が近づいています	重大、警告、情報	EMS	ONTAP Mediator認証局（CA）の証明書は、今後30日以内に有効期限が切れます。
ONTAP Mediator クライアント証明書の有効期限が切れました	重大、警告、情報	EMS	ONTAP Mediator クライアント証明書の有効期限が切れています。
ONTAP Mediator クライアント証明書の有効期限が近づいています	重大、警告、情報	EMS	ONTAP Mediator クライアント証明書は、今後30日以内に有効期限が切れます。
ONTAP Mediatorにアクセスできません	重大、警告、情報	EMS	ONTAP Mediator にアクセスできません。これは、Mediator が別の用途に変更されたか、Mediator パッケージがインストールされなくなったためです。
ONTAP Mediator が削除されました	重大、警告、情報	EMS	ONTAP メディエーターはこのクラスターから正常に削除されました。
ONTAP Mediator に到達できません	重大、警告、情報	EMS	ONTAP メディエーターに到達できません。つまり、接続が復旧するまで SnapMirror フェイルオーバーは実行できません。
ONTAPメディエーターサーバー証明書の有効期限が切れました	重大、警告、情報	EMS	ONTAP Mediatorサーバー証明書の有効期限が切れました。

アラート名	重大度	Type	説明
ONTAP Mediator サーバー証明書の有効期限が近づいています	重大、警告、情報	EMS	ONTAP Mediatorサーバー証明書は、今後30日以内に有効期限が切れます。
SnapMirror アクティブ同期の関係が同期していません	重大、警告、情報	EMS	SnapMirror同期関係が同期中から非同期に移行しました。データ保護に影響があります。
SnapMirror アクティブ同期の自動計画外フェイルオーバーが完了しました	重大、警告、情報	EMS	SnapMirror Business Continuity (SMBC) の自動計画外フェイルオーバー操作が完了しました。
SnapMirror アクティブ同期の自動計画外フェイルオーバーが失敗しました	重大、警告、情報	EMS	SnapMirror Business Continuity (SMBC) の自動計画外フェイルオーバー操作が失敗しました。
SnapMirror アクティブ同期の計画フェイルオーバーが完了しました	重大、警告、情報	EMS	SnapMirror Business Continuity (SMBC) の計画フェイルオーバー操作が完了しました。
SnapMirror アクティブ同期の計画的フェイルオーバーが失敗しました	重大、警告、情報	EMS	SnapMirror Business Continuity (SMBC) の計画的フェイルオーバー操作が失敗しました。
SnapMirror関係の共通スナップショットが失敗しました	重大、警告、情報	EMS	共通スナップショットコピーの作成に失敗しました。
SnapMirror関係の初期化に失敗しました	重大、警告、情報	EMS	SnapMirror の初期化コマンドが失敗し、これ以上の再試行は行われません。
SnapMirror 関係が同期していない	重大、警告、情報	EMS	SnapMirror同期関係が同期中から非同期に移行しました。データ保護に影響があります。
SnapMirror 関係の再同期の試行が失敗しました	重大、警告、情報	EMS	ソースボリュームと宛先ボリューム間のSnapMirror 同期試行が失敗しました。
SnapMirrorリレーションシップのスナップショットは複製されません	重大、警告、情報	EMS	SnapMirror Synchronous 関係のSnapshotコピーが正常にレプリケートされませんでした。

セキュリティ警告

これらの警告は、脅威または不正アクセスを示しています。

アラート名	重大度	Type	説明
ランサムウェアの活動が検出されました	重大、警告、情報	EMS	検出されたランサムウェアからデータを保護するため、元のデータを復元するために使用できるSnapshotコピーが作成されました。

アラート名	重大度	Type	説明
ストレージVMのランサムウェア対策監視	重大、警告、情報	EMS	ストレージVMのランサムウェア対策状態が変更されました。
管理者共有への不正アクセス	重大、警告、情報	EMS	クライアントが特権共有であるONTAP_ADMIN\$に接続しようとしたが、ログインしているユーザーはこのSVM上のアクティブなVscanスキャナプールに含まれていません。
ボリュームのランサムウェア対策監視	重大、警告、情報	EMS	ボリュームのランサムウェア対策状態が変更されました。

NetApp Console ローカル展開におけるクラスターセキュリティコンプライアンスカテゴリ

このリファレンスを使用して、NetApp Console のローカル展開に表示されるクラスターセキュリティコンプライアンスカテゴリを確認してください。推奨値や各カテゴリが全体的なコンプライアンス状況に影響を与えるかどうかについても説明します。

これらのカテゴリは、ONTAPセキュリティ態勢チェックに基づいています。

カテゴリ	このカテゴリがチェックする内容	推奨値	全体的なコンプライアンスに影響を与える
グローバル FIPS	FIPS 140-2モードが有効になっているかどうか。有効にすると、TLSv1とSSLv3は無効になり、TLSv1.1とTLSv1.2のみが許可されます。	有効	はい
Telnet	Telnetアクセスが有効になっているかどうか。SSHは、推奨される安全なリモートアクセス方法です。	Disabled	はい
安全でないSSH設定	SSHが安全でない暗号（例えば、`cbc`で始まる暗号）で構成されているかどうか。	×	はい
ログイン バナー	システムアクセスにログインバナーが設定されているかどうか。	有効	はい
クラスター ピアリング	ピアリングされたクラスター間の通信が暗号化されているかどうか。暗号化は、送信元クラスターと送信先クラスターの両方で有効にする必要があります。	暗号化	はい
ネットワーク タイム プロトコル	クラスター用に1つ以上のNTPサーバーが構成されているかどうか。NetAppでは、耐障害性を確保するため、少なくとも3つのNTPサーバーを推奨します。	設定	はい
OCSP	SSL/TLS証明書の検証において、オンライン証明書ステータスプロトコル（OCSP）の検証が有効になっているかどうか。	有効	×
リモート監査ログ	ログ転送（syslog）が暗号化されているかどうか。	暗号化	はい

カテゴリ	このカテゴリがチェックする内容	推奨値	全体的なコンプライアンスに影響を与える
AutoSupport HTTPS トランスポート	HTTPSがAutoSupportメッセージのデフォルトのトランスポートプロトコルとして使用されるかどうか。	有効	はい
デフォルトの管理者ユーザー	組み込みのデフォルト管理者アカウントが無効になっているかどうか。	Disabled	はい
SAMLユーザ	SAMLがシングル サインオンおよびMFA対応認証用に構成されているかどうか。	×	×
Active Directoryユーザー	クラスターアクセス用にActive Directory認証が構成されているかどうか。	×	×
LDAPユーザ	クラスターアクセス用にLDAP認証が設定されているかどうか。	×	×
証明書ユーザー	証明書ベースのユーザーがクラスターログイン用に構成されているかどうか。	×	×
ローカル ユーザ	ローカルユーザーがクラスターログイン用に設定されているかどうか。	×	×
リモートシェル	RSHが有効になっているかどうか。安全なリモートアクセスにはSSHが推奨されます。	Disabled	はい
MD5が使用されています	ONTAP ユーザーアカウントが、SHA-512 などのより強力なハッシュではなく、依然として MD5 ハッシュを使用しているかどうか。	×	はい
証明書発行者タイプ	クラスターで使用する証明書発行者タイプ。	CA署名	×

ストレージVMセキュリティコンプライアンスカテゴリ (NetApp Console ローカル展開)

このリファレンスを使用して、NetApp Console のローカル展開に表示されるストレージ VM (SVM) のセキュリティコンプライアンスカテゴリを確認してください。推奨値や各カテゴリが全体的なコンプライアンス状況に影響を与えるかどうかについても説明します。

これらのカテゴリは、ONTAPセキュリティ態勢チェックに基づいています。

カテゴリ	このカテゴリがチェックする内容	推奨値	全体的なコンプライアンスに影響を与える
監査ログ	SVM監査ログが有効になっているかどうか。	有効	はい
安全でないSSH設定	SSHが安全でない暗号（例えば、`cbc`で始まる暗号）で構成されているかどうか。	×	はい
ログイン バナー	SVMにアクセスするユーザーに対してログインバナーが設定されているかどうか。	有効	はい

カテゴリ	このカテゴリがチェックする内容	推奨値	全体的なコンプライアンスに影響を与える
LDAP暗号化	LDAP暗号化が有効になっているかどうか。	有効	×
NTLM認証	NTLM認証が有効になっているかどうか。	有効	×
LDAPペイロード署名	LDAPペイロード署名が有効かどうか。	有効	×
CHAP設定	CHAPが有効になっているかどうか。	有効	×
Kerberos V5	Kerberos V5認証が有効になっているかどうか。	有効	×
NIS認証	NIS認証が設定されているかどうか。	Disabled	×
FPolicy ステータス : アクティブ	FPolicyが作成され、有効になっているかどうか。	はい	×
SMB暗号化が有効になっています	SMBの署名とシーリングが有効になっているかどうか。	はい	×
SMB署名が有効になっています	SMB署名が有効になっているかどうか。	はい	×

著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。